

# 令和元年度胆江地方ニューファーマー希望者募集要領

## 1 目 的

岩手県奥州市及び金ケ崎町(以下、「胆江地方」という)では、農業従事者の高齢化と担い手の不足により、農業産出額が減少してきており、産地の維持拡大を図るために新たな担い手の確保が喫緊の課題となっている。

このため、胆江地方農林業振興協議会(以下、「胆振協」という)では、胆江地方の主要品目について新規就農希望者を広く募集し、新規就農者受入経営体で実践的な研修を行い、就農に必要な栽培技術や経営管理能力等の習得を支援する。

また、研修終了後の就農支援とともに就農後の日常的な指導を行う「師匠」と連携し、経営発展を支援する。

## 2 募集対象

以下のすべてに該当する人

- (1) 研修を経て奥州市または金ケ崎町に就農する人
- (2) 概ね 40 歳未満の人
- (3) 胆江地方の主要品目(ピーマン、トマト、きゅうり、りんどう、りんご、水稻)で就農する人
- (4) 就農後は農業で生計をたてる意向を有する人

## 3 日程及び内容

項 目	時期・期間	内 容
相談・体験	就農相談の日 毎月第2木曜日 午後 6/13, 8/8, 9/12, 10/10, 11/14, 12/12, 1/9, 2/13, 3/12	「就農相談の日」に胆振協会員が相談対応する。就農に関する情報を提供する。相談日の3日前まで事務局へ申込み。
	就農相談会 現地見学会	6/26(水) 就農までの流れや制度を説明。主要品目の栽培現場を見学して理解を深める。
	農作業体験	9月上旬 先進農家で実際に主要品目の農作業を体験し、希望者自ら農業が自分に合う職業か確認する。
募集	ニューファーマー応募 11月8日(金) 締切	研修を経て、就農希望する者は、事務局に申込書を提出。
選考	面接選考会 1月上旬	書類選考を通った就農希望者に対し、胆振協と研修受入先で面接選考会を行う。希望する研修内容や就農への意欲等を確認し、受入の可否を決定。
研修〜就農	研 修 1～2年間 (2～4月に研修開始)	主要品目の受入経営体で栽培技術や経営管理の研修を行う。研修期間は1年以上で最長2年間とする。各種研修支援事業や制度の活用を支援する。
	就農準備	1～2年間 就農計画を作成する。農地・施設・機械等の準備を支援する。
	就 農	令和2年春 または 令和3年春 農業経営開始。就農後は近隣のベテラン農家(師匠)と連携して技術向上指導を行う。

## 4 応募方法

下記の申込様式によりFAXまたはメールにより事務局に提出する

項 目	申込様式	申込締切
就農相談の日	様式1 就農相談カード	相談日の3日前まで
就農相談会・現地見学会	様式2 参加申込書	令和元年6月19日(水)
ニューファーマー応募	様式3 ニューファーマー希望申請書	令和元年11月8日(金)

## 5 事務局

奥州農業改良普及センター 地域指導課 担当 岩淵 瑛子

〒023-1111 奥州市江刺大通り7-13 奥州地区合同庁舎江刺分庁舎

TEL: 0197-35-6741 FAX: 0197-35-6303 e-mail: ce0018@pref.iwate.jp